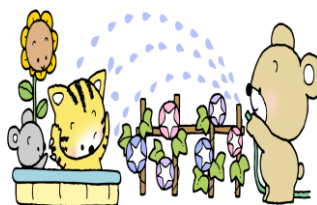


きこえ・ことばの教室だより

あくしゅ



所沢市立三ヶ島小学校
通級指導教室
2024. 7月
No.2

1学期の指導終了です！もうすぐ夏休み！

7月になりました。「きこえ・ことばの教室」では、毎年恒例の七夕の笹を今年も飾りました。子どもたちや保護者のみなさんに短冊を書いていただいています。みんなの願いが叶うといいですね！

1学期、「きこえ・ことばの教室」へのご理解・ご協力をありがとうございました。夏休みには「きこえ・ことばの教室」からも宿題を出します。発音が課題のお子さんは、毎日少しずつ取り組んでくださいね！充実した夏休みをお過ごしください。



巡回訪問、お世話になりました！

通級の指導は、お子さんが在籍校やご家庭での生活に適應して、自分らしさを発揮して過ごせることを目標にしています。そのために、私たち担当者は、1日のほとんどの時間を過ごしている在籍校での様子を把握し、担任の先生との連携を図っていきたいと思っています。

6月の初旬から中旬にかけて、三ヶ島小「きこえ・ことばの教室」に通う難聴や吃音のあるお子さんの在籍校に伺い、授業参観や面談をさせていただきました。子ども達の日常生活を垣間見ることができました。担任の先生方には、大変お忙しい中、面談の時間の確保や時間割の調整等ご配慮していただき、ありがとうございました。管理職の先生方や養護教諭の先生にもお会いし、「きこえ・ことばの教室」をよりよく知っていただく機会となりました。今回の訪問で得たことは、今後の指導に役立てていきたいと思います。



第1回「グループ交流会」を行いました！

「きこえ・ことばの教室」では、吃音のお子さんを対象としたグループ学習を年間4回計画しています。（「交流会」と「学習会」をそれぞれ年間2回ずつ行っています。）このグループ学習は、吃音のあるお子さんの仲間意識を育みながら孤独感や不安を軽減することを主なねらいとしています。

第1回目の「グループ交流会」を6月17日に行いました。高学年の児童は、みんなのやりたいことをアンケートで集め、それを形にして遊びの企画・進行をして、みんなを楽しませてくれました。また、それぞれの児童が一人一つずつ、人前で話す役を担当し、しっかりと役割を果たしました。一人ひとりが「やりきった」この成功経験が、児童の自己有能感、更には自己肯定感を育む助けとなったと思います。



吃音のある子の中には「自己紹介」に抵抗がある子もいます。ですから、グループ活動では、毎回、色々な形での自己紹介を実施しています。今回は、「ウソ？ホント？自己紹介」を行いました。自分について3つのことを紹介し、その中に1つだけウソを混ぜておき、それをクイズ形式で当てるというものです。温かい雰囲気の中、和気あいあいと自己紹介を行い、一人一人の新たな一面の発見にもつながりました。また、「ポイポイバトル」では、思いっきり走り回りながら水鉄砲で遊び、濡れたり汚れたりしながら、大はしゃぎでした。そして、最後の「おしゃべりタイム」では、自分の吃音についてどのように担任の先生や友だちに伝えたか、吃音が出たときどうしてるか、など一人ひとりの経験や思いを本音で語り合いました。

子どもたちが、体育館や校庭で「グループ交流会」を行っている間、保護者の方は別室で「ウソ・ホント自己紹介」、パワーポイントを使った吃音学習、保護者同士の交流を行いました。保護者のみなさんも、お子さんの様子や日頃の悩みごとなどをお話しされていて、親子共に仲を深めることができた「グループ交流会」となりました。

プログラム

1. はじめのことば
2. めあて
 - ①「みんなとなかよくなろう！」
 - ②「たくさん遊ぼう！話そう！」
3. 「ウソ？ホント？自己紹介」
4. レンジでチン！おにごっこ
5. ポイポイバトル
6. おしゃべりタイム
～自分の気持ちを本音で話そう～
7. おわりのことば



☆「グループ交流会」の感想のご紹介☆

【児童】

- 〈略〉ポイポイバトルは楽しかった。グループ交流会はめっちゃくちゃとても超楽しかった。
- 〈略〉自己紹介で、みんなの今まで知らなかったことが分かって、おどろいたり意外だったりした。おしゃべりタイムでは、みんなの思っていることを知ったりした。吃音について、ぼくは少し気になってるけど、気にならない人もいるんだなあと思った。
- 〈略〉おしゃべりタイムで、みんなは吃音が出たときどうやるかなど言ってくれて、みんなが吃音が出たときどうするか知ることができて良かったです。

【保護者】

- 今回のグループ交流会では、我が子はやりたいことを提案し、それを実行することが出来て、とても満足だったと思います。実際の光景は見る事が出来ていませんが（後日動画を見ていただきました。）最後の笑顔で楽しさが伝わってきました。いつも先生ありがとうございます。保護者の「ウソ？ホント？自己紹介」もとても盛り上がり、楽しかったです。時間が足りなくて、皆さんとお話が出来ませんでした。今後も色々なお話が聞けたら嬉しいです。
- 同じ吃音を持つお母さん方から、お子さんの吃音に対しての捉え方、向き合い方を聞くことが出来て良かったです。吃音とうまく付き合ってるお子さんは、周りに吃音のことを分かってもらおう、知ってもらおうとお子さん自身がいろんな方法で伝えている姿にとっても感心しました。